**熊本県地域臨床実習支援制度（案）**

資料4

**【背景】**

　問　題　熊本県の医療資源の都市部集中・偏在化

　　　　　熊本市外で診療に従事する医師の確保

　対応策　上記の問題に対して，熊本県，熊本大学，熊本県地域医療支援機構，各自治体病院などではそれぞれ医師の確保のため修学資金貸与制度の構築や，地域枠入学の導入，キャリア支援，卒前卒後教育などに取り組んでいる．

　限　界　自治医科大学、医師修学資金貸与学生（熊本大学、県外枠）へアプローチは可能であるが，他大学医学部における熊本県出身者不明であり、アプローチは困難であるのが現状である．

　　　　　また，実際に地域の医療機関の現状について医学生のうちに知る機会は限られており，地域で診療に従事しながらキャラアを伸ばすことができることに不安があるのが現状である．

　提　案　県外にいる熊本県出身の医学生や，将来熊本県で従事することを考えている医学生などが熊本県内の医療機関で実習希望がある場合に，積極的にサポートを行う．そのことによって，より熊本県内の医療機関と医学生との橋渡しが円滑になり，将来，偏在化の是正や，医師確保につなげる．

**【方法】**

　主　体　熊本県地域医療支援機構

　対象者　全国の医学部生（年次は問わず）

　内　容

　　長期休暇中に臨床実習・見学希望の医学生と、下記の対象医療機関のマッチング（連絡調整、実習期間調整）を行う。

　実習・見学先

　　平成28年度　クリニカルクラークシップ「地域医療」の協力医療機関

　　＊平成30年度以降は対象となる医療機関の拡充を検討する

　交通費・宿泊費

　　平成29年度は，上記対象医療機関からの援助を基本とする